Environmental Data Auto Monitoring System

e-Dam EBH3-SSJ-SK

騒音振動計表示一体型計測器

●操作マニュアル●





目次

1.	主な付	上様	
1-1.	EBH3-9	SSJ-SKの特徴	4
1-2.	主な仕	±様	5
2	各部の	D名称と機能	
		- 体型筐体	6
		F	
		500 GKARTER (1777) 前/計測後の注意点	
	0,77,0,0		
3.	データ	7記録	
		 P記録の仕様1	1
		1 7記録の開始1	
3-3.	データ	ヲ記録の停止1	2
4.	計測部	没定	
4-1.	警報出	LDの設定変更1	3
		警報出力種類の設定1	
		警報出力内容の設定1	
4-2.		7ー機能を使う1	
		警報タイマー機能を使う1	
		データログタイマー機能を使う1	
	4-2-3.	表示器タイマー機能を使う2	20
E	→ l		
		〜ワーク設定 2	
		CP設定2	
5-2.		9定2	
		自己 P設定	
		サブネットマスク設定2	
r 2		ゲートウェイ設定2	
5-3.		t設定2 接続先設定2	
		技術元畝と・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	5-5-2.	TCF / (一 * 1)佳 面内	.4
6	木体影	设定)
		×人	
0 1.		日付設定	
	6-1-2.		
		操作音設定	
6-2		TRITE	
٠ .		警報点滅設定	
		表示OFF設定	
		表示データ設定	

目次

. メンテナンス	
・	
7-1-1. インフォメーション	
7-1-2. バッテリーサンプリング	. 30
7-2. バックアップ	
7-2-1. インフォメーション	. 32
7-2-2. バックアップコピー	. 33
7-2-3. バックアップクリア	. 34
、 エラーメッセージ	. 35
. オプション 9-1. 警報用回転灯	. 39
9-2. 日報ソフト	

1. 主な仕様

1-1. EBH3-SSJ-SKの特徴

■ オールインワンで簡単設置

騒音計・振動計を収納することが可能な、ボックス型の外部表示一体タイプです。 運搬から設置までの工程を簡略化し、手間を軽減することができます。

■ 明るさセンサーを搭載し、「省エネ」を実現!

EBH3-SSJ-SKに明るさセンサーを内蔵し、周囲の明るさによってLED表示の明るさが変化する「自動調光システム」を搭載しました。

日中はLED表示が見やすくなるよう明るくなり、夜間はLED表示がまぶしくないよう明るさを下げ、無駄な電力を抑えるエコ仕様となっています。

■ JIS2019 Z8731のNパーセント時間率騒音レベルの測定方法に対応!

騒音値の時間率騒音レベルの測定方法が100msecデータサンプリングに対応しています。 EBH3-SSJ-SKに付属しているWindowsパソコン用騒音振動管理ソフトe-DamWin with SSJで日報・月報印刷ができます。

■ 振動計の測定項目強化!X軸・Y軸の振動にも対応

振動測定は従来のZ軸だけでなくX軸・Y軸にも対応し、より細かな測定が可能となりました。

■ 騒音振動のLED表示が2種類に対応!

騒音振動のLED表示では、1秒データ(騒音:LAeq・振動Z軸:LV)と1秒移動10分演算値(騒音LA05・振動Z軸LV10)の2種類から選択ができます。

■ 測定データバックアップ機能

EBH3-SSJ-SKにはバックアップメモリを内蔵しております。

電源が入り測定を開始するとSDカードの有無に関わらず内蔵メモリヘデータ記録をします。 バックアップは約4週間分のデータを記録できます。

内蔵メモリが一杯になった場合は、古いデータから削除し、新しいデータを上書きします。 例えば、SDカードへデータ記録を忘れてしまった場合に、バックアップコピー機能を使用することで測定データを入手することができます。

■ ecs-cloudに対応!

EBH3-SSJ-SKをインターネットに接続し、ecs-cloudサーバーへデータの送信ができます。 管理者の方々がパソコン・スマートフォン・タブレットなどで、測定値の閲覧やレポート作成が できます。

近隣へWEBページの公開や、デジタルサイネージ画面(※オプション)のご利用ができます。 ※ecs-cloudのご利用は別途ご契約が必要になります。担当営業の方へご相談ください。

1-2. 主な仕様

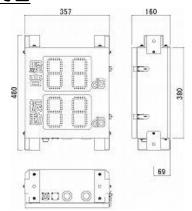
■ EBH3-SSJ-SKの動作概要

EBH3-SSJ-SKは、騒音計・振動計とLED表示一体型で電源が入れば自動的に測定を行い、1秒毎にLED表示します。

SDカードへのデータ記録や規制値を超えた際に回転灯等を動作させる警報機能、必要な時間だけ動作させるタイマー機能などを搭載しております。

■ EBH3-SSJ-SKの概寸図と仕様





外寸法 : W357mm×D160mm×H380mm

蓋 :裏 右開き

本体重量 : 約11.6kg (騒音計・振動計含む)

電源入力: AC100V 1.3A 50/60Hz

※注意! 騒音計および振動計は別売りになります。

主な仕様

外寸法	W357mm×D160mm×H380mm(突起部除<)		
数值文字	W65mm×H130mm(1文字W63mm×129mm)		
本体重量	約11.6kg		
メイン電源部	入力 AC100V 1.3A 50/60Hz		
消費電流	標準消費量: 0.1A (データログ、ネットワーク通信、LED表示点灯時) 最小消費量: 0.08A (測定のみ)		
電源ヒューズ	250V 2.0A ミゼットヒューズ(φ5.2 × 20mm)		
SD/MMCカードスロット	2GB以下のSDカード フォーマット形式=FAT		
LANポート	Ethernet 10Mbps × 1ポート		
警報出力	DC12V出力 3A以下 × 2ch(警報1・3) 無電圧接点出力×2ch(警報1・3)		
ケーブル通し穴	Φ31mmゴムブッシュ×2穴		
電源ケーブル	3芯 0.75sq × 5m ポッキンケーブル		
対応測定機器	普通騒音計 (リオン製 NL-42EX) ※別売り 振動レベル計(リオン製 VM-55EX)※別売り		
日時・設定保持	供給電源なしで約5年間		
測定データバックアップ	連続稼働データ 約4週間分		

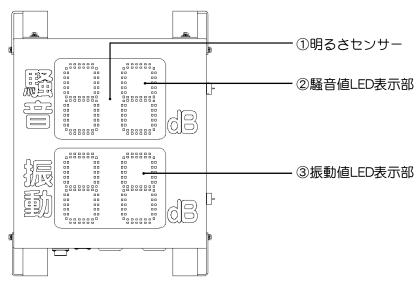
推奨品

SDカード	Panasonic製2GB
警報用回転灯	シュナイダーエレクトリック製LRSC DC12Vタイプ

2. 各部の名称と機能

2-1. 表示一体型筐体

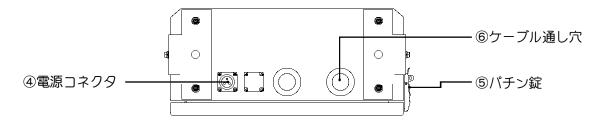
■ 外観正面図



外観正面

名称	説明
①明るさセンサー	LEDの明るさを調整するためのセンサーです。
②騒音値LED表示部	LED表示は、00~99までになります。99を超えた場合は、00以上が再度表示されます。
③振動値LED表示部	LED表示は、00〜99までになります。99を超えた場合は、00以上が再度表示されます。

■ 外観底面図



外観底面

名称	説明		
④電源コネクタ	EBH3-SSJ-SKの電源部です。 防水コネクタにより着脱が可能です。		
⑤パチン錠	本体と裏蓋を閉め込みます。 本体側にコムパッキンを使用し、防水性を高めています。		
⑥ケーブル通し穴	電源・LANケーブル等を通します。 ゴムブッシュを使用し、防水性を高めています。		

■ 内側収納機材

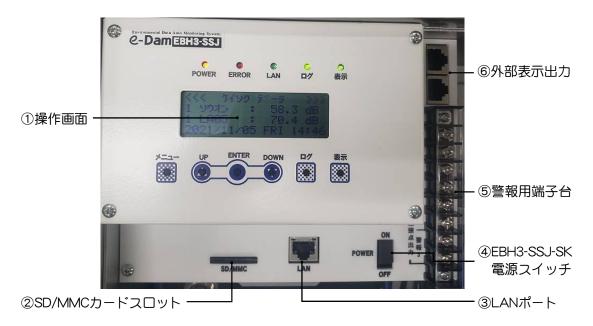


収納機材

 名称	説明		
①EBH3-SSJ-SK指示計	EBH3-SSJ-SKのコントロール部です。		
②主電源スイッチ	EBH3-SSJ-SKの主電源スイッチです。		
③主電源LEDランプ	EBH3-SSJ-SKの主電源がONの場合、緑に点灯します。 OFFの場合、消灯します。		
④ヒューズ	EBH3-SSJ-SKの電源ヒューズです。(250V 2A)		
⑤騒音計(NL42)	騒音値を測定します。※ 本体は別売です。		
⑥振動計(VM55)	振動値を測定します。※ 本体は別売です。		

2-2. EBH3-SSJ-SK操作パネル

■ 操作パネル



操作パネル

名称	説明		
①操作画面	EBH3-SSJ-SKの操作画面です。(詳細は次ページ)		
②SD/MMCカードスロット	SDカードの挿入口です。		
3LANポート	パソコンやHUBなどと接続します。		
④EBH3-SSJ-SK電源スイッチ	EBH3-SSJ-SKコントロール部の電源スイッチです。		
⑤警報用端子台	DC12V出力×2ch・無電圧接点出力×2chです。		
⑥外部表示出力	外部表示器増設用×2chです。		

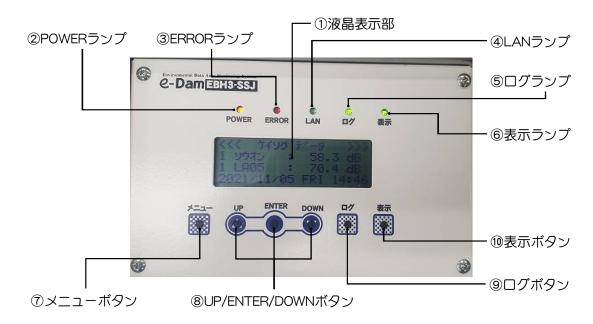
重要!!

※SD/MMCカードスロットに濡れたり、汚れているカードを 挿入しないでください。 機器が損傷することがあります。

危険!!

- ※DC12V電圧は+-を間違えずに接続してください。 逆に接続すると機器が故障する原因になります。
- ※無電圧接点端子台に有電圧の機器を接続しないでください。 機器が故障する原因になります。

■ 操作パネル



操作パネル

名称	説明		
①液晶表示部	計測値や設定メニューを表示します。		
②POWERランプ	EBH3-SSJ-SKに電源が投入されると点灯します。 Bluetooth設定ソフトと通信中の場合は1秒ごとに点滅します。		
③ERRORランプ	エラーが発生した場合に点滅します。		
④LANランプ	ネットワーク通信中に点灯します。		
⑤ログランプ	SDカードヘデータ記録中に点灯します。 バックアップコピー中は2秒ごとに点滅します。		
⑥表示ランプ	LED表示している場合に点灯します。		
⑦メニューボタン	設定を行うときにメニュー(液晶画面の表示)を切り替える操作ボタンです。 ※Bluetooth設定ソフトと通信中の場合は操作できません。		
®UP/ENTER/DOWNボタン	設定を行うときの操作ボタンです。		
9ログボタン	SDカードへデータ記録を開始/停止するときの操作ボタンです。 1秒以上長押しして、開始/停止を切り替えます。		
⑩表示ボタン	LED表示を点灯/消灯するときの操作ボタンです。 点灯/消灯を切り替えます。		

2-3. 計測前/計測後の注意点

■ 計測時の前準備について

計測を行う際は、騒音計・振動計の以下の点をご確認してください。

- 1. 騒音計・振動計の電源がONになっていること
- 2. 騒音計・振動計の通信ケーブルが正しくEBH3-SSJ-SKに接続されていること

騒音計・振動計の電源が入っていない場合や、正常に接続されていない場合、計測器エラーが発生しEBH3-SSJ-SKが正常に起動できません。

*** ケイソクキ エラー *** セツソック テッキマセン! ソクテイキ ノ テッンケッン オヨヒッ セツソック ヲ カクニンシテクタッサイ

■ 計測器の電源ON/OFFについて



騒音計・振動計の電源は、左図の主電源スイッチと 連動しています。

騒音計・振動計のPowerボタンを押しても、電源のON/OFFはできません。

EBH3-SSJ-SK電源スイッチ

騒音計のPowerボタン

主電源スイッチ

・振動計のPowerボタン

3. データ記録

3-1. データ記録の仕様

■ SDカードについて

EBH3-SSJ-SKのデータ記録はSDカードで行います。

SDカードは容量2GB以下のFAT16でフォーマットされたものを使用してください。

SDカードを取り出す際は、ログランプが消灯していることを確認してから、SDカードを押し、「カチッ」と音が鳴り、SDカードが少し出たら抜いてください。

■ データ記録間隔

EBH3-SSJ-SKはSDカードへ騒音データを0.1秒(100msec)間隔、振動データを1秒間隔で保存します。Windowsパソコン用ソフトへ取り込む際も同様です。

重要!!

■ データ記録中のSDカード取り出しに注意

データ記録中にSDカードを取り出した場合、**記録したデータファイルが破損**する恐れがあります。必ずデータ記録の停止を行い、**ログランプが消灯していることを確認**してからSDカードを取り出してください。



■ データ記録中における電源切断時の対応

データ記録中に電源が切れた場合は、内蔵バッテリーにより最後の測定データをSDカードへ記録します。

電源が復旧するとSDカードへ新しいファイルを作成しデータ記録が再開されます。

■ データファイルについて

データ記録を開始するとSDカード内に「EDAMDATA」フォルダを作成し、データファイルを保存します。

データファイル名は「YYMMDD00.ELD」の日付とデータ記録回数で構成されており、1日100ファイルまで(00~99)作成できます。ファイル名は自動的に付けられますので変更しないでください。データファイルはWindowsパソコン用ソフト「e-DamWin with SSJ」へ取り込み、日報印刷などができます。

※SDカード内のデータは破損することがあります。データファイルは溜め過ぎず 1週間程度でパソコンに取り込むことをお勧めします。

■ データログタイマー機能

データ記録にもタイマー機能をもうけており必要な時間帯のみ記録を行うことが可能です。 ※参照「4-2-2.データログタイマー機能を使う」

3-2. データ記録の開始

1. 操作パネル部の「SD/MMC」に、SDカードを「カチッ」と音が鳴るまで 挿入します。

※あまり強く押し込まないでください。故障の原因になります。



図3-2-1. SD/MMC

2. ログランプが数回点滅し、消灯したらSDカードが認識されます。 ※SDカードが書き込みできない場合はエラーが発生しますので、メッセージに従い対応 してください。

図3-2-3. ログランプ

3. ログボタンを 1 秒以上長押しします。「ピッ!ブピッ!!」と音が鳴り、ログランプが点灯し、データ記録が開始されます。



※1 「ピピピピッ!!」とエラー音が鳴りエラーランプが点滅した場合は、SDカードに関するエラーです。表示されたメッセージを確認してください。 ※P34~35にエラーメッセージ一覧が記載されております。



重要!!

- ※SDカードスロットに、濡れたり汚れているカードを挿入しないでください。故障の原因になります。
- ※SDカードは表向きに挿入してください。反対向きに挿入すると 故障の原因になります。

3-3. データ記録の停止

- ※ SDカードを抜くときに必ず行ってください
 - 1. ログボタンを2秒以上長押しします。「ピッ! ピブッ!!」と音が鳴り、ログランプが 消灯するとデータ記録が停止します。
 - 2. ログランプ消灯後、SDカードを安全に抜くことができます。SDカードを押して「カチッ」と音が鳴り、SDカードが少し出たら抜いてください。

危険!

データ記録中のままSDカードを抜くとファイルが壊れることがあります。

必ずデータ記録の停止を行ってからSDカードを抜いてください。

重要!!

※SDカードは推奨品をご利用ください。 推奨品ではないSDカードはサポート対象外になります。

4. 計測設定

4-1. 警報出力の設定変更

- ◆警報の出力種類は4種類あり、出力内容は4種類あります。
- ◆警報出力種類は、以下の4種類があります。 ※1段・2段・カスタムは、どれを選択しても同じ動作をします。

●警報出力なし

警報出力しません。

● 1段

警報1と警報3のしきい値を設定して動作します。

●2段

警報1と警報3のしきい値を設定して動作します。 ※警報2と警報4はご利用いただけません。

●カスタム

警報1と警報3のしきい値を設定して動作します。 ※警報2と警報4はご利用いただけません。

- ※警報出力は、P8⑤警報用端子台と連動します。
 - ●警報1は、DC12V出力と無電圧接点出力のch1と連動(同時出力)
 - ●警報3は、DC12V出力と無電圧接点出力のch3と連動(同時出力)
- ◆警報出力内容は、以下の4種類があります。
 - ●1ソウオン(騒音)

騒音値の1秒ごとのLAegが対象です。

●1LA05(騒音)

騒音値の10分演算LA05が対象です。LA05は1秒移動演算です。

●2シンドウZ(振動)

振動 Z 軸値の1秒ごとのLVが対象です。

●2LZ10(振動)

振動 Z 軸値の10分演算LV10が対象です。LZ10は1秒移動演算です。

- ◆警報出力では、以下の設定を行います。
 - ●シキイチ(しきい値)

警報を出力させる値

設定範囲:0~99db

●ケイホウジカン(警報時間)

警報を出力する時間

設定範囲:0~9秒

●サンプリングジカン(サンプリング時間)

しきい値を超えてから警報を出力するまでの時間

設定範囲:0~9秒

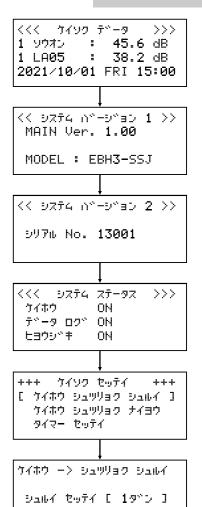
4-1-1. 警報出力種類の設定

◆警報出力種類には以下の4種類から設定することができます。 出荷時設定は、[1ダン]に設定されています。

ナシ :警報出力しません。

1ダン:警報1、警報3のしきい値で警報出力します。 2ダン:警報1、警報3のしきい値で警報出力します。 カスタム:警報1、警報3のしきい値で警報出力します。

※1段・2段・カスタムは、どれを選択しても同じ動作をします。



- 1. 警報出力種類を設定する場合は、[ケイソクデータ]画面から、 操作パネルのMENUを 4 回押し、[ケイソク セッテイ]画面を表示 します。
- 2. UPまたはDOWNを押し、[ケイホウ シュツリョク シュルイ] にカーソルをあて、ENTERを押します。
- 3. [ケイホウ -> シュツリョク シュルイ]画面が表示されます。 UPまたはDOWNを押して警報出力種類を選択します。 以下の順で表示が変わります。

├──[ナシ]→[1ダン]→[2ダン]→[カスタム]──

4. 希望の出力種類を表示し、ENTERを押すと警報出力種類が変更されます。

この時、ENTERではなく、MENUを押すと変更が反映されません。

- 5. 警報出力種類を変更した場合は、次項の警報出力内容の設定を確認してください。
- 6. 警報出力種類を変更する前のしきい値等は、以下の組合せで新しく 設定した警報出力内容に引き継がれます。

警報1の設定内容 ===> 警報1 の設定に反映

警報3の設定内容 ===> 警報3 の設定に反映

7. [ケイソク セッテイ]以降の画面では、MENUボタンを押すと1つ前のメニュー画面に戻ります。

4-1-2. 警報出力内容の設定

◆警報出力する内容を設定します。

警報:警報を出力する計測要素

騒音LAeq・LA05 振動LV・LZ10

しきい値:警報を出力させる値

騒音範囲:0~99db 騒音範囲:0~99db

警報時間:警報を出力する時間

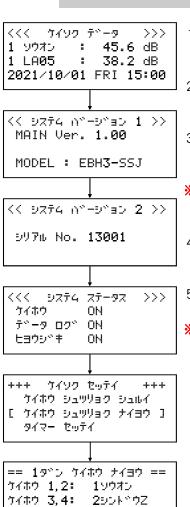
範囲:0~9秒

サンプリング時間:しきい値を超えてから警報を出力するまでの時間

範囲:0~9秒

出荷時設定は下記になります。

ケイホウ1、2:1ソウオン ケイホウ3、4:2シンドウZ シキイチ 85dB シキイチ 75dB ケイホウジカン 5ビョウ ケイホウジカン 5ビョウ サンプリングジカン 3ビョウ サンプリングジカン 3ビョウ



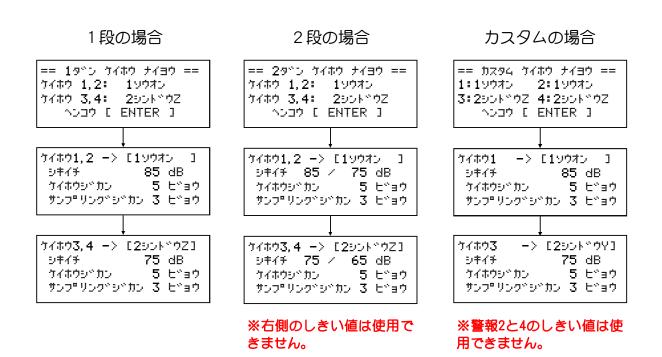
へンコウ [ENTER]

- 1. 警報出力内容を設定する場合には、[ケイソクデータ]画面からMENUボタンを4回押し[ケイソク セッテイ]画面を表示します。
- 2. DOWNボタンを押して[ケイホウ シュツリョク ナイヨウ]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 3. この後に表示される画面は、前項の警報出力種類で設定した内容に対応した画面になります。
- ※ 前項の警報出力種類で[ナシ]を選択した場合は、 [ケイホウ シュツリョク ナイヨウ]画面を表示できません。
- 4. 前項の警報出力種類で設定した内容に応じた画面を表示しますので ENTERボタンを押します。
- 5. [1ダン(2ダン、カスタム) ケイホウ ナイヨウ]画面から、警報出 カ内容の設定画面に移動します。
- ※ ケイホウ→シキイチ→ケイホウジカン→サンプリングジカンの順で 設定を行います。

- 4. 1ダン、カスタムの警報内容画面では、設定されている計測種類が表示されます。 ENTERを押して、設定画面を開きます。
- 5. 1ダンの場合、初めにケイホウ1.2で警報種類をUPまたはDOWNで選択し、ENTERを押して次の項目へ 移動します。
- 7. 続いて、シキイチをUPまたはDOWNで任意の数値を選択し、ENTERを押して次の項目へ移動します。
- 8. 続いて、ケイホウジカンをUPまたはDOWNで0~9の数値を選択し、ENTERを押して次の項目へ移動します。
- 9. 続いて、サンプリングジカンをUPまたはDOWNで0~9の数値を選択し、ENTERを押します。
- 10. 続いて、ケイホウ3. 4の画面へ移動しますので、同様に警報種類、シキイチ、ケイホウジカン、サンプリングジカンを選択し、ENTERを押します。

この時、ENTERではなく、MENUを押すと変更が反映されません。

11. [1ダン ケイホウ ナイヨウ]画面に戻り、警報内容が反映されます。



4-2. タイマー機能を使う

◆タイマー機能は、警報出力・データログ・LED表示を自動的に設定した曜日・時間ごとに有効/無効できます。

タイマーセッティ ー> テキータ ログキャイマーナショウ 「ショウスル] カイシャニク 08 : 00 ティシシキニク 17 : 30

警報(出力): タイマー機能の有効/無効 及び

有効時の警報開始時刻と停止時刻の設定

データログ: タイマー機能の有効/無効 及び

有効時のSDカードデータ記録開始時刻と停止時刻の設定

表示器: タイマー機能の有効/無効 及び

有効時の測定データLED表示の開始時刻と停止時刻の設定

有効にした場合は、設定された曜日・時刻に開始・停止を繰り返します。

くくく ケイソク デキーター >>> 1 yウオン : 45.6 dB : 38.2_dB 1 LA05 2021/10/01 FRI 15:00 << 9274 A**-9*a> 1 >> MAIN Ver. 1.00 MODEL : EBH3-SSJ << 9274 n°-9°a0 2 >> อง76 No. 13001 くくく システム ステータス >>> ケイホウ ON デニタ ログ1 ON ヒヨウシドキ ON +++ ケイソク セッテイ ケイボウ シュッリョク シュルイ ケイホウ シュッリョク ナイヨウ [タイマー せっテイ **=== タイマー セッテイ** [ケイホウ] ショウシナイ デ^ヘータ ログ^ヘ シヨウシナイ

ヒョウシドキ

シヨウシナイ

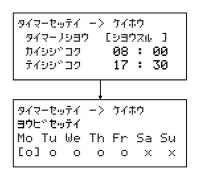
- 1. タイマ機能を変更する場合には、[ケイソクデータ]画面から、MENU ボタンを4回押し[ケイソク セッテイ]画面を表示します。
- 2. DOWNボタンを押して[9イマー セッテイ]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 3. [タイマー セッテイ]画面では、現在のタイマー機能の状態を表示 しています。

ショウスル : タイマー機能は有効になっています。 ショウシナイ: タイマー機能は無効になっています。

- 4. 使用する/しない を切り替える、または動作時刻を変更する場合には、UP又はDOWNボタンを押して、変更したい項目を選択しENTERボタンを押します。
- 5. 警報、データログ、表示器の中で選択した機能のタイマー設定画面 が表示されます。

4-2-1. 警報タイマー機能を使う

◆警報出力を自動的に有効/無効する曜日・時間を設定できます。



出荷時設定は[ショウシナイ]

開始時刻 [08:00] 停止時刻 [17:30] 、曜日設定[月~日0]に設定されています。

- 1. 警報タイマーを設定する場合は、[タイマー セッテイ]メニュー画面で[ケイホウ] を選択し、 ENTERボタンを押します。
- 2. [タイマーノショウ]をUP又はDOWNボタンを押して[ショウスル]にし、ENTERボタンを押します。
- 3. [カイシジコク]にカーソルが移動しますので、UP又はDOWNボタンを押して開始時間の数字を選択しENTERボタンを押します。

カーソルが分に移動しますので、UP又はDOWNボタンを押して数字を選択しENTERボタンを押します。

- 4. [テイシジコク]も同様に時間を選択しENTERを押します。
- 5. 時刻設定後は曜日設定画面へ移動します。[Mon](月曜日)から[Su](日曜日)まで、UP又はDOWNボタンを押して、O×を選択しENTERボタンを押します。
 - ※ Oはタイマーを使用する、×はタイマーを使用しない設定です。
- 6. [Su](日曜日)をENTERで確定すると[タイマーセッテイ]画面へ戻り、設定が完了します。

タイマーノショウ で [ショウシナイ] を選択した場合は、開始時刻、停止時刻、曜日設定をすることなく、[タイマーセッテイ]画面に戻ります。

設定の途中でMENUボタンを押した場合は、[タイマーセッテイ]画面に戻ります。その際に設定変更した項目は反映されません。

タイマーの使用

ショウシナイ:タイマー機能を使用しません。

警報の動作は本体の設定により動作・非動作が異なります。

ショウスル : タイマー機能を使用します。

設定された開始時刻になると、測定値がしきい値を超えた場合に

警報出力します。

設定された停止時刻になると警報出力しません。

開始時刻、停止時刻

24時間表記で設定します。

毎日、設定された時刻に開始/停止を繰り返します。

開始時刻より停止時刻の方が早い場合、日をまたいだ動作となります。

開始時刻と停止時刻が同じ場合は、24時間測定値がしきい値を超えた場合に警報出力します。

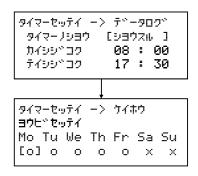
曜日

曜日単位で有効[O]/無効[×]を設定します。

無効にした場合は、開始時刻になってもタイマーは動作しません。

4-2-2. データログタイマー機能を使う

◆データログを自動的に有効/無効する曜日・時間を設定できます。



出荷時設定は[ショウシナイ]

開始時刻 [08:00] 停止時刻 [17:30] 、曜日設定[月~日0]に設定されています。

- 1. データログタイマーを設定する場合は、[タイマー セッテイ]メニュー画面で[データログ] を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. [タイマーノショウ]をUP又はDOWNボタンを押して[ショウスル]にし、ENTERボタンを押します。
- 3. [カイシジコク]にカーソルが移動しますので、UP又はDOWNボタンを押して開始時間の数字を選択しENTERボタンを押します。

カーソルが分に移動しますので、UP又はDOWNボタンを押して数字を選択しENTERボタンを押します。

- 4. [テイシジコク]も同様に時間を選択しENTERを押します。
- 5. 時刻設定後は曜日設定画面へ移動します。[Mon](月曜日)から[Su](日曜日)まで、UP又はDOWNボタンを押して、O×を選択しENTERボタンを押します。
 - ※ Oはタイマーを使用する、×はタイマーを使用しない設定です。
- 6. [Su](日曜日)をENTERで確定すると[タイマーセッテイ]画面へ戻り、設定が完了します。

タイマーノショウ で [ショウシナイ] を選択した場合は、開始時刻、停止時刻、曜日設定をすることなく、[タイマーセッテイ]画面に戻ります。

設定の途中でMENUボタンを押した場合は、[タイマーセッテイ]画面に戻ります。その際に設定変更した項目は反映されません。

タイマーの使用

ショウシナイ:タイマー機能を使用しません。

操作パネルのLOGボタンを手動で押して、データ記録の開始/停止を

行います。

ショウスル : タイマー機能を使用します。

設定された開始時刻になるとSDカードへデータ記録を開始します。設定された停止時刻になるとSDカードへデータ記録を停止します。

開始時刻、停止時刻

24時間表記で設定します。

毎日、設定された時刻に動作開始/停止を繰り返します。

開始時刻より停止時刻の方が早い場合、日をまたいだ動作となります。

開始時刻と停止時刻が同じ場合は、24時間SDカードへデータ記録をします。

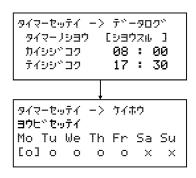
曜日

曜日単位で有効[O]/無効[×]を設定します。

無効にした場合は、開始時刻になってもタイマーは動作しません。

4-2-3. 表示器タイマー機能を使う

◆LED表示を自動的に有効/無効する曜日・時間を設定できます。



出荷時設定は[ショウシナイ]

開始時刻 [08:00] 停止時刻 [17:30] 、曜日設定[月~日0]に設定されています。

- 1. 表示器タイマーを設定する場合は、[タイマー セッテイ]メニュー画面で[ヒョウジキ] を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. [タイマーノショウ]をUP又はDOWNボタンを押して[ショウスル]にし、ENTERボタンを押します。
- 3. [カイシジコク]にカーソルが移動しますので、UP又はDOWNボタンを押して開始時間の数字を選択しENTERボタンを押します。

カーソルが分に移動しますので、UP又はDOWNボタンを押して数字を選択しENTERボタンを押します。

- 4. [テイシジコク]も同様に時間を選択しENTERを押します。
- 5. 時刻設定後は曜日設定画面へ移動します。[Mon](月曜日)から[Su](日曜日)まで、UP又はDOWNボタンを押して、〇×を選択しENTERボタンを押します。
 - ※ Oはタイマーを使用する、×はタイマーを使用しない設定です。
- 6. [Su](日曜日)をENTERで確定すると[タイマーセッテイ]画面へ戻り、設定が完了します。

タイマーノショウ で [ショウシナイ] を選択した場合は、開始時刻、停止時刻、曜日設定をすることなく、[タイマーセッテイ]画面に戻ります。

設定の途中でMENUボタンを押した場合は、[タイマーセッテイ]画面に戻ります。その際に設定変更した項目は反映されません。

タイマーの使用

ショウシナイ:タイマー機能を使用しません。

操作パネルのDISPボタンを押して、LED表示の点灯/消灯を行います。

20

ショウスル : タイマー機能を使用します。

設定された開始時刻になるとLED表示が点灯します。 設定された停止時刻になるとLED表示が消灯します。

開始時刻、停止時刻

24時間表記で設定します。

毎日、設定された時刻に動作開始/停止を繰り返します。

開始時刻より停止時刻の方が早い場合、日をまたいだ動作となります。

開始時刻と停止時刻が同じ場合は、24時間LED表示が点灯します。

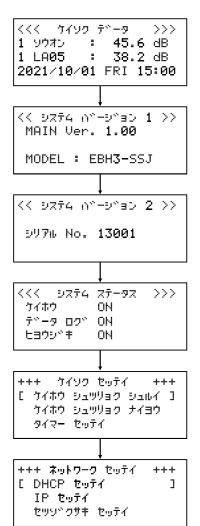
曜日

曜日単位で有効[O]/無効[×]を設定します。

無効にした場合は、開始時刻になってもタイマーは動作しません。

5. ネットワーク設定

◆既存ネットワークやモバイルネットワーク等に合わせたネットワーク設定ができます。
※ネットワーク設定について詳細がわからない場合は、必ずネットワーク管理者に問い合わせてください。



1. ネットワークセッテイを変更するは、[ケイソクデータ]画面から MENUボタンを 5 回押し[ネットワーク セッテイ]画面を表示します。

5-1. DHCP設定

◆DHCP設定をします。

既存ネットワークやモバイルを使用し、DHCP設定されている場合はIPアドレス等を自動取得できます。 DHCPからIPアドレス等を自動取得する場合は、ネットワーク設定ができません。

DHCP設定を[ショウスル]にした場合は、取得したIPアドレス等がIP設定画面に表示されます。

出荷時設定は[ショウシナイ]に設定されています。



- 1. DHCP設定を変更する場合は、[ネットワークセッテイ]画面から[DHCP セッテイ]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. [ネットワーク セッテイ]画面が表示されたら、[DHCP セッテイ]を 選択し、ENTERボタンを押します。
- 3. [DHCP セッテイ -> DHCP]画面が表示されますので、UPまたはDOWN ボタンを押して[ショウスル]にし、ENTERボタンを押します。
- 4. [ネットワークセッテイ]画面に戻り、[DHCP セッテイ]の設定内容が 保存されます。
- ※ DHCP設定を変更した場合は、EBH3-SSJ-SKを再起動してください。 再起動しないと設定が反映されません。

5-2. IP設定

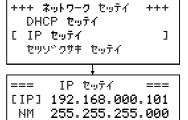
5-2-1. 自己 I P設定

◆IPアドレスを設定します。

既存ネットワークやモバイルを使用する場合に、パソコンやプリンタ等と重複しないIPアドレスを設定する必要があります。

DHCP設定が[ショウスル]になっている場合は、IPアドレスを設定することができません。

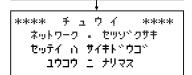
出荷時設定は[192.168.000.101]に設定されています。



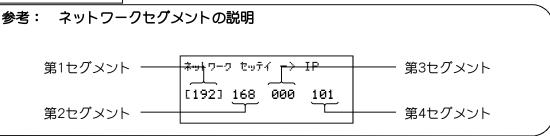
000.000.000.000



GM



- 1. IPアドレスを変更する場合は、[ネットワーク セッテイ]画面で UPまたはDOWNボタンを押して[IP]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. [IP セッテイ]画面で、第1~第4セグメントで、UP又はDOWNボタンを押して設定したい値を選択し、ENTERボタンを押します。
- 3. 第4セグメントまで選択し、ENTERボタンを押すと、[ネットワーク セッテイ]画面に戻り、[IP セッテイ]の設定内容が保存されます。
- ※ ENTERボタンを押さずにMENUボタンを押すと、「ネットワークセッテイ」画面に戻りますが、設定内容は保存されません。
- ※ IPアドレスを変更した場合は、EBH3-SSJ-SKを再起動してください。 再起動しないと設定が反映されません。

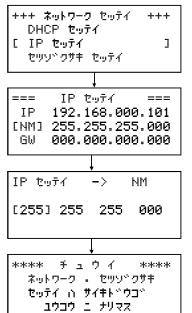


22

5-2-2. サブネットマスク設定

◆サブネットマスクを設定します。

既存ネットワークやモバイルを使用する場合は、合わせた設定をする必要があります。 **出荷時設定は[255.255.255.000]となっています。**



- 1. [ネットワーク セッテイ]画面で、UPまたはDOWNボタンを押して[NM] を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. 第1~第4セグメントで、UP又はDOWNボタンを押して設定したい値を 選択し、ENTERボタンを押します。
- 3. 第4セグメントまで選択し、ENTERボタンを押すと、[ネットワーク セッテイ]画面に戻り、[NM]の設定内容が保存されます。
- ※ ENTERボタンを押さずにMENUボタンを押すと、[ネットワークセッテイ]画面に戻りますが、設定内容は保存されません。
- ※ サブネットマスクを変更した場合は、EBH3-SSJ-SKを再起動してくだ さい。

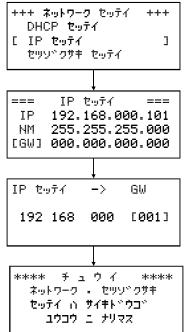
再起動しないと設定が反映されません。

5-2-3. ゲートウェイ設定

◆ゲートウェイを設定します。

既存ネットワークやモバイルを使用してインターネット接続する場合は、合わせた設定をする必要があります。

出荷時設定は[000.000.000.000]となっています。



- 1. ゲートウェイ設定を変更する場合は、[ネットワーク セッテイ]画面で、UPまたはDOWNボタンを押して[GW]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. 第1~第4セグメントで、UP又はDOWNボタンを押して設定したい値を 選択し、ENTERボタンを押します。
- 3. 第4セグメントまで選択し、ENTERボタンを押すと、[ネットワークセッテイ]画面に戻り、[GW]の設定内容が保存されます。
- ※ ENTERボタンを押さずにMENUボタンを押すと、[ネットワークセッティ]

画面に戻りますが、設定内容は保存されません。

※ ゲートウェイ設定を変更した場合は、EBH3-SSJ-SKを再起動してください。

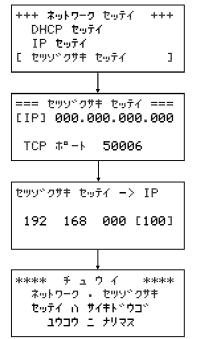
再起動しないと設定が反映されません。

5-3. 接続先設定

◆接続先パソコンのIPアドレス設定をします。 また、使用するTCPポート番号を表示します。(変更出来ません)

5-3-1. 接続先設定

◆接続先コンピュータのIPアドレスを設定します。 **初期値は、000.000.000.000になっています。**



- 1. 接続先設定をする場合は、[ネットワーク セッテイ]画面で、UPまたはDOWNボタンを押して[セツゾクサキセッテイ]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. [IP]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 3. 第1~第4セグメントで、UP又はDOWNボタンを押して設定したい値を 選 択し、ENTERボタンを押します。
- 4. 第4セグメントまで選択し、ENTERボタンを押すと、[セツゾクサキセッテイ]画面に戻り、[IP]の設定内容が保存されます。
- ※ ENTERボタンを押さずにMENUボタンを押すと[ネットワークセッテイ] 画面に戻りますが、設定内容は保存されません。
- ※ 接続先設定を変更した場合は、EBH3-SSJ-SKを再起動してください。 再起動しないと設定が反映されません。

5-3-2. TCPポート確認

◆[セツゾクサキ セッテイ]画面で TCPポート番号を表示します。

既存ネットワークのパソコンやインターネット接続する場合に、接続機材(ルータなど)のセキュリティ設定に記述する際のポート番号です。

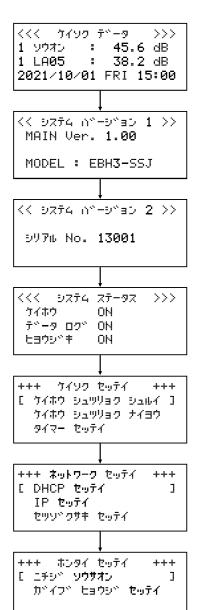
また、パソコンにインストールされているウィルス対策ソフトへの設定が必要な場合があります。

- ※ 詳細な設定方法などは、ネットワーク管理者にご確認下さい。
- ※ TCPポートは変更できません。



6. 本体設定

◆日付・時刻や外部表示設定を行います。

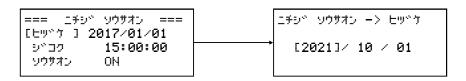


1. 本体設定を変更する場合は、[ケイソク データ]画面で、MENUボタン を 6 回押し、[ホンタイ セッテイ] 画面を表示します。

6-1. 日時•操作音設定

6-1-1. 日付設定

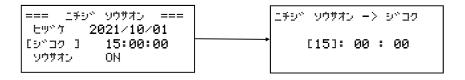
◆日付設定は、内蔵している時計の日付がずれた場合に設定します。



- 1. 日付を変更する場合は[ホンタイ セッテイ]画面で、UPまたはDOWNボタンを押して[ニチジ ソウサオン]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. UP又はDOWNボタンを押して[ヒヅケ]を選択し、ENTERボタンを押すと[ニチジ ソウサオン-> ヒヅケ]画面が表示されます。
 - ・UPまたはDOWNボタンを押して設定したい年を選択し、ENTERボタンを押します。(西暦4桁)
 - ・UPまたはDOWNボタンを押して設定したい月を選択し、ENTERボタンを押します。
 - ・UPまたはDOWNボタンを押して設定したい日を選択し、ENTERボタンを押します。 日まで選択し、ENTERボタンを押すと[ニチジ ソウサオン]画面へ戻り、設定内容が保存されます。
- ※ ENTERボタンを押さずにMENUボタンを押すと、[ニチジ ソウサオン]画面に戻りますが、設定内容は保存されません。

6-1-2. 時刻設定

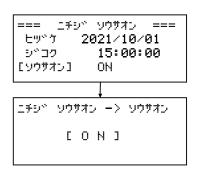
◆時刻設定は、内蔵している時計の時刻がずれた場合に設定します。



- 1. 時刻を変更する場合は[ホンタイ セッテイ]画面で、UPまたはDOWNボタンを押して[ニチジ ソウサオン]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. UP又はDOWNボタンを押して[ジコク]を選択し、ENTERボタンを押して確定すると[ニチジ ソウサオン -> ジコク]画面が表示されます。
 - ・時で UP 又は DOWNボタンを押して設定したい時へ変更し、ENTERボタンを押します。
 - ・分で UP 又は DOWNボタンを押して設定したい分へ変更し、ENTERボタンを押します。
 - ・秒で UP 又は DOWNボタンを押して設定したい秒へ変更し、ENTERボタンを押します。 秒まで選択し、ENTERボタンを押すと[ニチジ ソウサオン]画面へ戻り、設定内容が保存されます。
- 3. [秒]の項目で内容変更後、ENTERを押した瞬間から新しい時間で時計動作が開始されますので、詳細な秒合わせにも対応可能です。
- ※ ENTERボタンを押さずにMENUボタンを押すと、[ニチジ ソウサオン]画面に戻りますが、設定内容は 保存されません。
- ※内部バッテリーのトラブルにより日時がリセット(2017/01/01)されてしまう場合があります。 電源投入時にメッセージと共に設定画面が表示されますので再設定してください。

6-1-3. 操作音設定

- ◆操作音設定は、操作パネルのボタンを押した時にブザー音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。 出荷時設定は[0N]に設定されています。
 - ※ 操作音を[OFF]に設定しても、エラー音は鳴ります。



- 1. [ホンタイ セッテイ]画面で、UPまたはDOWNボタンを押して [ニチジ ソウサオン]を選択し、ENTER ボタンを押します。
- 2. UP又はDOWNボタンを押して[ソウサオン]を選択し、ENTERボタンを押すと[ニチジ ソウサオン->ソウサオン]画面が表示されます。
- 3. UPまたはDOWNボタンを押してON/OFFを選択し、ENTERボタンを押すと[ニチジ ソウサオン]画面に戻り、設定内容が保存されます。
- ※ ENTERボタンを押さずにMENUボタンを押すと、[二チジ ソウサオン]画面に戻りますが、設定内容は保存されません。

6-2. 外部表示設定

6-2-1. 警報点滅設定

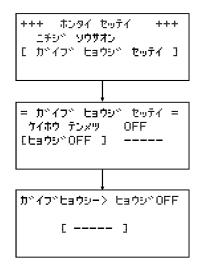
◆騒音・振動の測定値がしきい値を超えた場合に、LED表示を点滅させる設定をします。 出荷時設定は[OFF](点滅しない)に設定されています。



- 1. [ホンタイ セッテイ]画面で、UPまたはDOWNボタンを押して[ガイブ ヒョウジ セッテイ]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. UPまたはDOWNボタンを押して[ケイホウ テンメツ]で、ENTERボタンを押すと[ガイブヒョウジ -> ケイホウ]画面が表示されます。
- 3. UPまたはDOWNボタンを押してON/OFFを選択し、ENTERボタンを押しますと、[ガイブ ヒョウジ セッテイ]画面に戻り設定内容が保存されます。
- ※ ENTERボタンを押さずにMENUボタンを押すと、[ガイブ ヒョウジ セッテイ]画面に戻りますが、設定内容は保存されません。

6-2-2. 表示OFF設定

◆LED表示で騒音・振動どちらかを表示させなくする設定をします。 出荷時設定は[-----](未設定)に設定されています。



- 1. [ホンタイ セッテイ]画面で、UPまたはDOWNボタンを押して [ガイブ ヒョウジ セッテイ]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. UPまたはDOWNボタンを押して[ヒョウジOFF]を選択し、ENTERボタンを押すと[ガイブヒョウジ->ヒョウジOFF]画面が表示されます。
- 3. UPまたはDOWNボタンを押して[ソウオン]/[シンドウ]/[----]を 選択し、ENTERボタンを押すと[ガイブ ヒョウジ セッテイ]画面に戻 り設定内容が保存されます。
- ※ ENTERボタンを押さずにMENUボタンを押すと、[ガイブ ヒョウジ セッテイ]画面に戻りますが、設定内容は保存されません。

6-2-3. 表示データ設定

◆LED表示で表示させる騒音測定値の種類を設定します。 出荷時設定は[LAeq]に設定されています。



- 1. [ホンタイ セッテイ]画面で、UPまたはDOWNボタンを押して [ガイブ ヒョウジ セッテイ]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. UPまたはDOWNボタンを押して[ヒョウジデータ]を選択し、ENTERボタンを押すと[ガイブヒョウジ -> データ]画面が表示されます。
- 3. UPまたはDOWNボタンを押して[LAeq]/[LA05]を選択し、ENTERボタンを押すと[ガイブ ヒョウジ セッテイ]画面に戻り設定内容が保存されます。
- ※ ENTERボタンを押さずにMENUボタンを押すと、「ガイブ ヒョウジ セッテイ]画面に戻りますが、設定内容は保存されません。

表示データについて

LAea選択

騒音は騒音計NL-42EXから1秒ごとに出力されるLAeq値です。 周波数補正回路はA特性、動特性はFASTです。

振動は振動計VM-55EXから1秒ごとに出力されるLV値です。 振動感覚補正回路は鉛直振動特性(Z軸)です。

LA05選択

騒音は10分(600秒)のLA05演算値です。

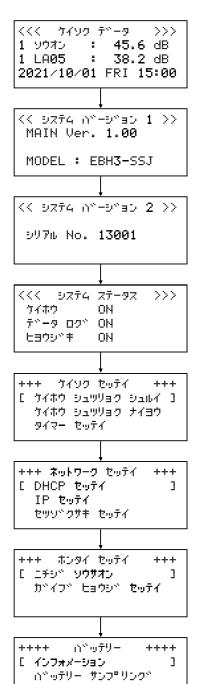
振動は10分(600秒)のZ軸LV10演算値です。

※ 騒音・振動とも1秒移動演算をしていますのでLED表示も1秒毎です。

7. メンテナンス

7-1. バッテリー

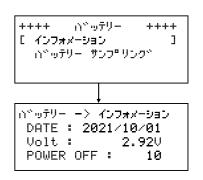
◆EBH3-SSJ-SKに内蔵されているバッテリー情報表示、バッテリーのサンプリングを行います。 通常は操作する必要はありません。



1. [ケイソク データ]画面からMENUボタンを7回押し、[バッテリー]画面を表示します。

7-1-1. インフォメーション

◆EBH3-SSJ-SKに内蔵されているバッテリー情報表示を表示します。 通常は操作する必要はありません。



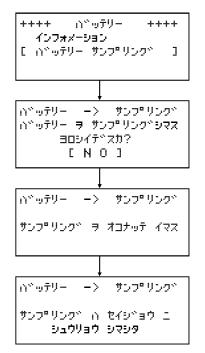
- 1. [バッテリー]画面で、UPまたはDOWNボタンを押して[インフォメーション]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. [バッテリー -> インフォメーション]画面が表示されます。

各項目は以下を表示しています。

- ・DATE直近でバッテリーサンプリングを実施した日付
- Volt直近でバッテリーサンプリングを実施した時のバッテリー電圧 (今現在のバッテリー電圧ではありません)
- POWER OFF EBH3-SSJ-SKの電源をOFFにした回数

7-1-2. バッテリーサンプリング

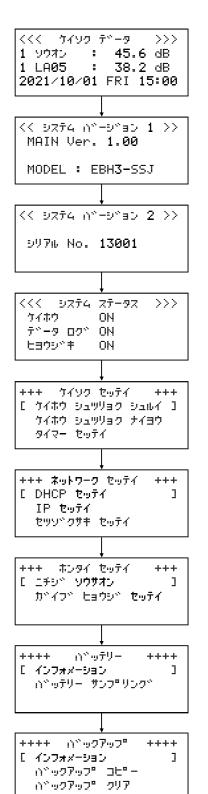
◆EBH3-SSJ-SKに内蔵されているバッテリーのサンプリングを行います。 通常は操作する必要はありません。 バッテリーサンプリングは月が変わった初回起動時に自動実行されます。



- 1. [バッテリー]画面で、UPまたはDOWNボタンを押して[バッテリー サンプリング]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. [バッテリー -> サンプリング]画面で、UPまたはDOWNボタンを押して[YES]を選択し、ENTERボタンを押します。
 [NO]を選択した場合は、[バッテリー]画面に戻ります。
- 3. バッテリーサンプリングが実施され、数秒で終了します。
- ※ ENTERボタンを押さずにMENUボタンを押すと、[バッテリー]画面に戻ります。

7-2. バックアップ

- ◆EBH3-SSJ-SKの内蔵メモリに記録されているバックアップデータの情報表示・管理を行います。 通常は操作する必要はありません。
 - ※ 内蔵メモリの記録には限りがありますので、必ずSDカードへデータ保存をしてください。



1. [ケイソク データ]画面からMENUボタンを8回押し、[バックアップ] 画面を表示します。

7-2-1. インフォメーション

◆EBH3-SSJ-SKに記録しているバックアップデータの情報表示をします。 通常は操作する必要はありません。



PGE : 1-001128-00

- 1. [バックアップ]画面で[インフォメーション]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. [バックアップ -> インフォメーション]画面が表示されます。

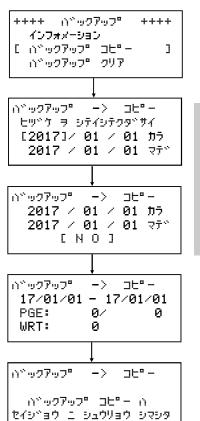
各項目は以下を表示しています。

- ・クリア 直近でバックアップクリアを実施した日付
- OLD 内部メモリに記録されている最も古いデータの日付
- PGE現在計測データを記録している本体メモリ情報

7-2-2. バックアップコピー

◆EBH3-SSJ-SKに記録しているバックアップデータのコピーを行います。 SDカードに記録したデータが破損した場合などに使用します。 データの保持期間は最大4週間です。

バックアップはSDカードへコピーしますので、EBH3-SSJ-SKへ空のSDカードを挿入してください。



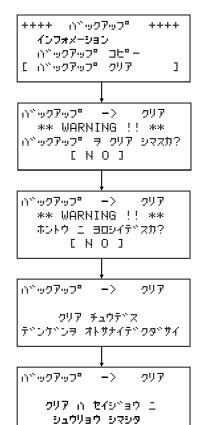
- 1. [バックアップ]画面で、UPまたはDOWNボタンを押して[バックアップコピー]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. [バックアップ -> コピー]画面が表示されますので、下記の項目 を選択します。
 - ・UPまたはDOWNボタンを押してデータを取得したい年を選択し、ENTER ボタンを押します。
 - ・UPまたはDOWNボタンを押してデータを取得したい月を選択し、ENTER ボタンを押します。
 - ・UPまたはDOWNボタンを押してデータを取得したい日を選択し、ENTER ボタンを押します。
 - ※ 開始・終了年月日を選択してください。1日分のみの場合は、どちらも同じ年月日を選択して下さい。
- 3. 開始・終了年月日を選択し、UPまたはDOWNボタンを押して[YES] を選択し、ENTERボタンを押します。[NO]を選択した場合は、日付指定の画面に戻ります。
- 4. バックアップコピーが始まりますので、終了のメッセージが表示されるまで電源を落とさないでください。 バックアップコピー中にMENUボタンを押すと、キャンセルすることができます。 キャンセルしても、データに影響はありません。

重要!!

- ・バックアップコピーは1日分で2~3分の時間が必要になります。バックアップするデータ日数によっては長時間操作が行えなくなりますのでご注意ください。
- ※最大4週間のバックアップコピーを実施する場合は、約1時間かかります。
- ・バックアップコピー中は計測データの記録を行うことはできませんのでご注意ください。
- ※計測データのLED表示に影響はありません。
- ※ネットワーク通信をご利用いただいている場合は、計測データの閲覧・記録に影響はありません。

7-2-3. バックアップクリア

◆EBH3-SSJ-SKに記録されているバックアップデータの消去をします。 通常は操作する必要はありません。



- 1. [バックアップ]画面で、UPまたはDOWNボタンを押して[バックアップ クリア]を選択し、ENTERボタンを押します。
- 2. [バックアップ -> クリア]画面が表示されますので、UPまたはDOWNボタンを押して[YES]を選択し、ENTERボタンを押します。 [NO]を選択した場合は、[バックアップ]画面に戻ります。
- 4. 再度消去するか確認を求められるので、UPまたはDOWNボタンを押して[YES]を選択し、ENTERボタンを押します。
 [NO]を選択した場合は、[バックアップ]画面に戻ります。
 ※バックアップクリアは全てのデータをクリアするため、必ず確認を求められます。
- 5. バックアップデータのクリアが実行されますので、終了のメッセージが表示されるまで電源を落とさないでください。

8. エラーメッセージ

◆EBH3-SSJ-SKで発生する各種エラー、注意メッセージです。メッセージに従い対応してください。

■電源投入時のエラー

*** f^n^4Z I5- ??? *

テ^^^イス こ イシ*ョウカ*アルタメ キト*ウ テ*キマセン!!

*** ケイソクキ エラー ***

セツソック テッキマセン!

ソクテイキ ノ テッンケッン オヨヒッ

セツソック ヲ カクニンシテクタッサイ

*** ケイソクキ エラー ***

デニータシュニシン デニキマセン!

ソクテイキ ノ デニンケニン オヨヒニ
セッソニク ヲ カクニンシテクタニサイ

デバイスエラー

EBH3-SSJ-SKのハード的なエラーです。一度電源を入れなおしてください。それでもエラーが発生する場合は、故障している可能性があります。

ケイソクキエラー

計測器の接続ケーブルもしくは電源ケーブルが外れている可能性があります。計測器との接続ケーブルを確認し電源を入れ直して下さい。 それでもエラーが発生する場合は、計測器が故障している可能性があります。

ケイソクキエラー

計測器の接続ケーブルもしくは電源ケーブルが外れている可能性があります。計測器との接続ケーブルを確認し電源を入れ直して下さい。それでもエラーが発生する場合は、計測器が故障している可能性があります。

ヒヅケジコクエラー

内蔵バックアップ電源のトラブルにより時計がリセットされました。 時計を設定することでエラーが解除されます。 ENTERを押して、日付と時刻設定をしてください。

ヒヅケジコクセッテイ

日付と時刻設定をした後、UPまたはDOWNを押して、[YES]を選択し、ENTERを押してください。

メモリデバイスエラー

EBH3-SSJ-SKの内部メモリのハード的なエラーです。一度電源を入れ直してください。再起動後もエラーが発生する場合には、故障している可能性があります。

■ 動作中のエラー

**** チュウイ ****

メモリカートペーカペーアリマセン

**** チュウ イ ****

*** メモリカート* エラー ***

チュウイ(メモリーカード 無し)

データログタイマーを使用していない状態で、SDカードが挿入されていない場合に表示します。エラーではありませんが、電源投入時に注意を促す為に3秒間表示します。

チュウイ(メモリーカード 無し)

データログタイマーを使用している状態で、計測データを記録中にSDカードが抜かれた場合に表示します。SDカードを挿入するとエラーが解除されます。

メモリーカードエラー

計測データを記録中にSDカードが抜かれた場合に表示します。SDカードを挿入するとエラーが解除されます。

*** メモリカート* エラー ***

メモリカート* カ* アリマセン

**** チュウイ **** メモリカート* J アキカ* スクナク ナリマシタ メモリカート* ヲ イレテクタ*サイ

*** メモリカート* エラー ***
メモリカート* ノ アキカ*
アリマセン
コウカンシテ クタ*サイ

*** メモリカート* エラー ***

メモリカート^/ / ライトプ[®]ロテクト ヲ カイシ^ョ シテクタ^サイ

** メモリカート* エラー ??? *

メモリカート^/ カキコミイシ^ョウ コウカンシテークタ^サイ

*** メモリカート* エラー ***

メモリカート** カ** ミタイオウテ*ス コウカンシテ クタ*サイ

メモリカートペナ カンリ ヲ コエマシタ コウカンシテクタペサイ

*** デパイス エラー 6?? *

フラッシュ メモリ ニ
イジョウガ ハッセイ シマシタ
サイキドウシテ クダサイ

メモリーカードエラー

SDカードが挿入されていない状態で、計測データの記録を開始しようとした場合に表示します。SDカードを挿入するとエラーが解除されます。

チュウイ(メモリーカードの空き容量が少ない)

SDカードの空き容量が1/4以下になると定期的に表示します。 空き容量のあるSDカードを挿入するとエラーが解除されます。

メモリーカードエラー(メモリーカードの空き容量がない)

SDカードの空き容量が1/10以下になると表示します。 空き容量のあるSDカードを挿入するとエラーが解除されます。

メモリーカードエラー(ライトプロテクトエラー)

ライトプロテクトされたSDカードを挿入した場合に表示します。 SDカードの抜き取りでエラーが解除されます。

メモリーカードエラー(書込み異常)

SDカードに書込みできなかった場合に表示します。 正常なSDカードを挿入するとエラーが解除されます。

メモリーカードエラー(フォーマットエラー)

SDカードのフォーマットが対応していない(FAT12)場合に表示します。SDカードのフォーマットが対応しているもの(FAT16)を挿入するとエラーが解除されます。

メモリーカードエラー(ファイル数エラー)

計測データの記録で開始と停止を繰り返し、1日分のファイル数が99を超えた場合に表示します。SDカードのデータを空にすることでエラーが解除されます。

メッセージ(再起動の指示)

ネットワーク設定を実施した場合に表示します。 設定を有効にする為に、必ず再起動してください。

内臓バックアップメモリエラー(601~605)

EBH3-SSJ-SKの内部メモリのハード的なエラーです。一度電源を入れ直してください。再起動後もエラーが発生する場合には、故障している可能性があります。

(メッセージは1分毎に継続して表示します。)

チュウイ(警報出力種類未設定)

警報出力種類がナシの状態で、操作パネルの警報設定ボタンを押した 場合に表示します。警報出力種類を設定すると表示しなくなります。

■バッテリー

**** チュウイ ****
い^っテリー ノ テ^ンアツカ^
スクナク ナリマシタ
カクニンシテ クタ^サイ

バッテリーメッセージ

EBH3-SSJ-SKに内蔵されているバッテリーの残量が少なくなった場合に表示します。バッテリーの交換を実施すると表示しなくなります。(メッセージは1分ごとに表示します。)

**** チュウイ **** い^っテリー ノ テ^ンアツカ^ スクナク ナリマシタ コウカンシテ クタ^サイ

バッテリーメッセージ

EBH3-SSJ-SKに内蔵されているバッテリーの残量が非常に少なくなった場合に表示します。バッテリーの交換を実施すると表示しなくなります。(メッセージは1分ごとに表示します。)

∩^っテリー -> サンプリンク^

シ^{*}ュンヒ^{*}カ^{*} テ^{*}キテ イマセン スコシ オマチクタ^{*}サイ

バッテリーメッセージ(初期設定中)

EBH3-SSJ-SKの電源起動後10秒以内にバッテリーサンプリングを実施しようとした場合に表示します。10秒以上経過すると表示しなくなります。

■バックアップ

∩~97797° -> ⊐t°-

メモリカート* / ショキカイシ*ョウ カクニンシティクタ*サイ

n^。979797° -> コt°-

∩^°92792° -> コヒ°-

メモリカートペリ カンリ ヲ コエマシタ ロウカンシテ クタペサイ

∩~90790° -> ⊐t°-

メモリカート* カ* ヌカレテイマス メモリカート* ヲ イレテクタ*サイ

メモリーカードエラー(初期化異常)

バックアップ実施時にSDカードが認識できなかった場合に表示します。正常なSDカードを挿入するとエラーが解除されます。

メモリーカードエラー(メモリーカードの空き容量がない)

バックアップ実施時にSDカードの空き容量が1/10以下になると表示します。空き容量のあるSDカードを挿入するとエラーが解除されます。

メモリーカードエラー(管理Noオーバー)

バックアップの開始と停止を繰り返し、SDカード内のフォルダ数が99を超えた場合に表示します。SDカードのデータを空にすることでエラーが解除されます。

チュウイ(メモリーカード 無し)

バックアップ実施時にSDカードが抜かれた場合に表示します。SDカードを挿入するとエラーが解除されます。

∩~~77~7° -> ⊐t°-

ロキ^{*}ング^{*} チュウテ^{*}ス テイシシテ クタ^{*}サイ

∩~ックアッフ° **->** コヒ°-

| データ ログ゛ 丿 タイマ ヲ |[シヨウシナイ]| ニ シテクタ゛サイ

∩~∞クア∞フ° -> コヒ°-

いかっクアップ® メモリ イシかョウ カクニンシテ クタかサイ

∩^92797° -> ⊐E°-

シニュンヒニカニ デニキテ イマセン スコシ オマチクタニサイ

n^~90790° -> 097

シニュンヒニカニ デニキテ イマセン スコシ オマチクタニサイ

チュウイ(バックアップコピー ロギング中)

SDカードに計測データを記録している状態で、バックアップを実施 しようとした場合に表示します。計測データの記録を停止すると表示 しなくなります。

チュウイ(バックアップコピー タイマー動作)

データログタイマーを使用している状態で、バックアップを実施しようとした場合に表示します。データログタイマーを停止すると表示しなくなります。

バックアップコピー(メモリデバイスエラー)

EBH3-SSJ-SKの内部メモリのハード的なエラーです。一度電源を入れ直してください。再起動後もエラーが発生する場合には、故障している可能性があります。

(メッセージは1分毎に継続して表示します。)

バックアップコピーメッセージ(初期設定中)

EBH3-SSJ-SKの電源起動後10秒以内にバックアップを実施しようとした場合に表示します。10秒以上経過すると表示しなくなります。

バックアップクリアコピーメッセージ(初期設定中)

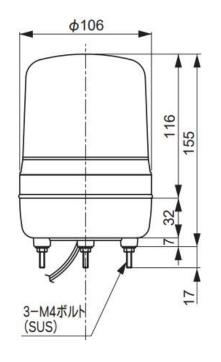
EBH3-SSJ-SKの電源起動後10秒以内にバックアップクリアを実施しようとした場合に表示します。10秒以上経過すると表示しなくなります。

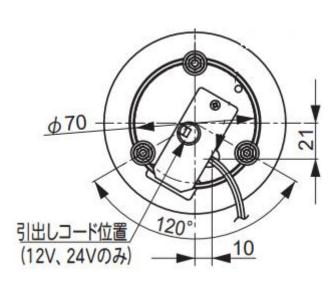
9. オプション

9-1. 警報用回転灯

■ 正面寸法図

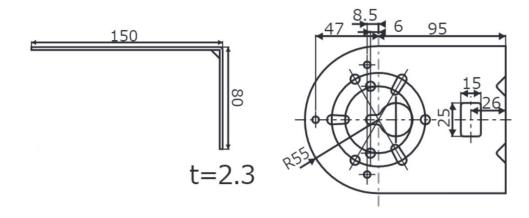
■ 取付面寸法図





型番	定格電圧	消費電流	質量	その他
LRSC-12	12V DC	0.13A(突入電流2A)	0.5kg	CE適合品/UL認定品/RoHS対応品

■ 回転灯取付L字金具



9-2. 日報ソフト

e-DamWin with SSJ

Windows OSのパソコンでご利用いただける騒音振動管理ソフトです。 EBH3-SSJ-SKでSDカードへ記録した測定データをパソコンへ取り込み、レポート印刷やCSVファイル出力等ができます。

また、EBH3-SSJ-SKとパソコンをLANケーブルで接続するとリアルタイムデータの閲覧やパソコンヘデータ記録やレポート印刷等ができます。

※ 詳しい内容に関しましては、e-DamWin with SSJに付属のマニュアルをご覧ください。

初版 2021年10月1日

【お問い合わせ先】

環境クラウドサービス株式会社 行田営業所 〒361-0062 埼玉県行田市谷郷1丁目16-10 TEL.048-594-9007 FAX.048-577-3461 メール info@e-cs.co.jp



環境クラウドサービス